



限定募集! GIGAスクール構想のその先へ・・・

## EdTech 導入補助金を活用した「STEAM\* 教員研修」の無料導入自治体や学校を、限定募集スタートいたします!

※数に限りがありますため、ご了承ください

事務負担  
ゼロ

\*STEAM 教育とは、科学・技術・工学・芸術・数学の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語。科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、アート (Art)、数学 (Mathematics) の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。知る (探究) とつくる (創造) のサイクルを生み出す、分野横断的な学びです。

導入負担  
ゼロ

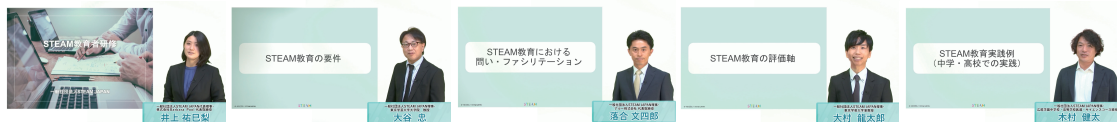
一般社団法人 STEAM JAPAN は、経済産業省が実施する「EdTech 導入補助金」を活用して「STEAM 教員研修」を無料導入する自治体及び学校の限定募集を開始します。一般社団法人 STEAM JAPAN を通してご申請いただくと、補助金交付対象に採択された場合に、令和3年度において「STEAM 教員研修」を無償でご利用いただけます。また、それに伴い自治体及び学校向けに EdTech 導入補助金へのお申込みについてのオンライン説明会を開催いたします。

### STEAM 教育研修 概要

E ラーニング研修 約1時間25分 (合計6コマ)

E ラーニング教材内容 (自宅やスマホでも受講可能)

- ① STEAMとは
- ② STEAM教育の要件
- ③ STEAM教育における問い・ファシリテーション
- ④ STEAM教育の評価軸
- ⑤ STEAM教育と総合的な学習(探究)の時間との関係
- ⑥ STEAM教育実践例(企業や大学との連携)



### 教員向けファシリテーション STEAM 教員研修

E ラーニング+オンライン研修 (1時間30分)

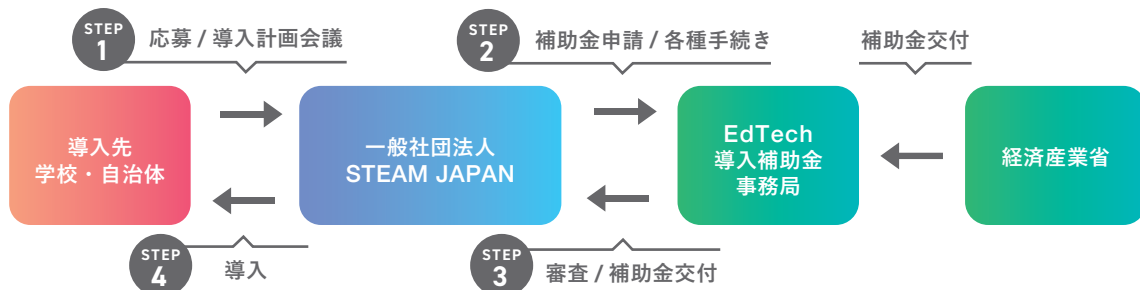
実際に企業研修で行っているファシリテーションの研修を教育者向けに対応させた研修です。教えるではなく、子どもの好奇心を引き出し、伴奏するファシリテーションについてご説明します。

### 管理職向けオンライン研修

E ラーニング+オンライン研修 (1時間30分)

学校の中にSTEAM教育を導入したいが、どうしたら良いかわからない。学校でのSTEAMカリキュラムの設定や推進についてご説明します。

※数に限りがありますため、ご了承ください



募集対象 学校等設置者 (教育委員会、私立中学・高校、国立・公立)

応募方法 説明会フォーム (<https://bit.ly/3c1njW0>) よりご応募ください。説明会フォーム QR コードはコチラ▶



### 一般社団法人 STEAM JAPAN 概要

「知を創りだす学び」で、子どもたちの創造への自信を育む。世界共通教育の STEAM 教育を通じて、先の見えない社会で、世界に新しい価値を創造していく。STEAM 教育を通じては、子ども達へ無限の可能性「自分が世界を変えられる!」と自信を持っていく子どもと一緒に育てていきます。新たな価値創造の世界を「つくる」、そして世界を STEAM 教育で「つなぐ」。我々はこうした理念を元に様々な活動に取り組んで参ります。



公式サイト▲



限定募集!

## ～オンライン説明会のお知らせ～ STEAM 教員研修 説明会

対象者

STEAM 教育に興味関心のある学校及び教育委員会の方

内容

- ① STEAM 教員研修のサービス説明
- ② EdTech 導入補助金へのお申し込みについての説明

開催日時

2021年6月14日(月), 16日(水) 各回 16:00～17:00

※ご都合つかない方は、問い合わせメールで録画動画渡します

オンライン  
説明会  
申込方法

以下のお申し込みフォーム (<https://bit.ly/3c1njW0>) よりお申し込みください。  
お申し込み後、一般社団法人 STEAM JAPAN よりご連絡させていただきます。

説明会フォーム QR コード▶



## EdTech 導入補助金2021 について

令和3年EdTech 導入補助金ポータルサイト: <https://www.edt-hojo.jp/>

Society5.0時代における教育現場では、個別最適な学びの実現と、プログラミング教育をはじめとする創造性を喚起するSTEAM学習環境を構築することが必要である。そのためには、GIGAスクール構想で構築されている学習用端末や高速通信網等のICTインフラの整備と合わせ、EdTechソフトウェア・サービスの学校等教育機関への積極的な導入が効果的である。本事業では、学校等教育現場における先端的な教育用ソフトウェア・サービス(以下「EdTechツール」という。)を導入する事業(以下、「補助事業」という。)を実施する者(以下、「EdTech事業者」という。)が行う①EdTechツールの導入及び②利活用に関しての手厚いサポートに要する経費の一部を補助することにより、学校等設置者(自治体教育委員会、学校法人等を指す。以下同じ。)等とEdTech事業者の協力によるよりよい学校環境づくりを後押しすることを目的とする。

※EdTech導入補助金の申請は、EdTech事業者である当団体が行います。  
※採択の可否は経済産業省EdTech導入補助金事務局の審査の上で実施されます。予算を超える申請があった場合等は、不採択とされる場合があります。万が一、不採択となった場合には、実施は出来かねます為ご了承ください。